

2園目の江東湾岸サテライト保育所など

8施設を整備 1,184人定員増



待機児童の解消を目指し、緊急対策を展開中

▲専用のスクールバスで分園から本園へ送迎 (写真は4月に開園した江東湾岸サテライトナーサリースクール)

平成25年度に約1,200人の定員を増やしましたが、保育需要の急激な増加により、平成26年4月1日現在の待機児童数は形式的315人(実質的170人)でした。待機児童の解消を目指し、緊急で施設を整備を進めています。

区では、平成27年4月開園に向け、今年4月に開園した江東湾岸サテライト保育所の第2弾など、あわせて定員1,184人の保育施設(詳細は下表参照)を整備します。

※入園の申込については区報10月21日号をご覧ください。

○分園は大型商業施設の全面協力による整備
 保護者の利便性に配慮し、東雲地区住民の利用者が多いイオン東雲店敷地内(予定)に分園(ステーション)の整備を予定しています。

○こどもと地球に優しい保育園
 空気環境に配慮し、化学物質の発生等を厚生労働省の定める基準値以下に抑制したこどもに優しい施設となります。また、太陽光発電システムや全館LED

江東湾岸サテライト保育所は利便性の良い駅前等に分園、少し離れた場所に本園、そして分園と本園間を結ぶ園児送迎バスを設け、すべてを同一事業者が一体的な運営を行うものです。

【第2江東湾岸サテライト保育所の主な特徴】

第2江東湾岸サテライト保育所開設 本園は広い園庭を整備、分園は大型商業施設に

平成27年4月

平成19年度から7年間の保育環境を比較すると、0歳から5歳の人口は4,490人増えていきます。その間、区では保育施設の定員を4,583人増やしてきました。

今後も引き続き、社会経済情勢の変化を見据えながら、マンション建設が進む地域および認可保育所の空白地域を中心に保育環境整備を進めていきます。

平成19年度から7年間の保育環境を比較すると、0歳から5歳の人口は4,490人増えていきます。その間、区では保育施設の定員を4,583人増やしてきました。

7年間で保育施設の定員を4,583人増

平成27年4/1までに行う緊急対策

園名(仮称)	0~2歳児乳幼児定員	3~5歳児幼児定員	合計
グローバルキッズ深川森下園(平成26年6月開園済み)	19	51	70
聖華しおかぜ保育園	48	72	120
豊洲六丁目地区保育園	93	150	243
豊洲3-2街区認定こども園	40	-	40
有明北地区保育園	37	54	91
第2江東湾岸サテライト保育所	116	155	271
亀戸五丁目地区保育園	46	75	121
大島七丁目地区保育園	69	92	161
その他※	-	67	67
合計	468	716	1,184

※認定こども園の長時間預かり分増60人、既存園定員増7人

問 保育計画課 保育計画係
 ☎(3647)9638

本園の完成予想図



有明1-6【定員222人】

分園の完成予想図



東雲1【イオン東雲店敷地内(予定)】
 【定員49人】

○緑に囲まれた園庭
 約500㎡の園庭を整備し、都市計画に融合した緑の空間を多く取り入れ、将来的に公園緑道との一体感のある空間を創出します。

○特色ある教育プログラム
 Dを活用し、地球環境にも配慮しています。

分園から本園へ送迎(2歳児以上)



体操指導、英語レッスン、ヒップホップダンス等も取り入れられます。

平成19年度~26年度までの保育環境比較(4/1現在)

